

## どろめんこ 泥面子

泥面子は大きさ1〜3cm程度で、型を使って粘土を形作り、素焼きで仕上げた土製品です。鯉沢河岸跡からは約250点もの泥面子が出土しており、それらは実に多彩なモチーフで表現されています。特に**信仰（七福神や天神様）**や**家内安全、商売繁盛（亀・宝船・唐獅子・打ち出の小槌）**、**五穀豊穡（農作物や米俵）**を連想させる「**縁起物**」の表現が多いことから、何らかの祈願をするために用いられたのではないかと考えられています。指先ほどの小さな泥面子の1つ1つに、当時の人々がさまざまな想いを込めていた様子うかがえます。



泥面子 鯉沢河岸跡出土  
江戸時代末期〜明治時代初頭



山梨県立考古博物館

@yamanashi\_kouko

泥めんこには七福神や宝船など HAPPY なモチーフがいっぱい!

# 自宅でミュージアム # エア博物館 # 縁起物



## どば 土馬

こちらは「**土馬（どば）**」という馬形の土製品。平城京のものが有名ですが、当館の片隅にもひっそりと存在します（画像は複製品）。用途は諸説あり、雨乞いの神事に生きた馬の代わりに用いたという説のほか、**疫病を土馬に乗せて穢れとともに流した**という説があります。

古代の人々は、**疫病の神は馬に乗って行動する**と考えていました。そのため、**土馬も実際に脚部を折ることで疫病的行動を妨げるおまじないをしたのではないかと考えられています。**

遺物としては一見ゆるい見た目をしていますが、いわれを知るとなかなか重い使命を背負っていたことがうかがえます。いつの時代も疫病や災厄は避けて通ることのできないものであるからこそ、祈りの道具があらゆる形で表されてきたといえます。

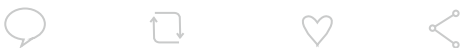


山梨県立考古博物館

@yamanashi\_kouko

妨害方法はわりと物理! 疫病退散といえば土馬。

# 自宅でミュージアム # エア博物館 # 疫病退散



# 御朱印 土偶

## 番外編 三十三番土偶札所巡り

日本遺産「**星降る中部高地の縄文世界**」を構成する文化財の中から、土偶と人面装飾土器をピックアップしたオリジナル御朱印が誕生しました! 山梨・長野の対象 17 施設をめぐる、**全 33 種類**の御朱印を集めることができます。当館は札所の 1 番と 2 番を担当。悠久の時をこえ縄文の人々の心を伝える土偶たちと、ゆったりと向き合ってみませんか?



土偶札所巡り専用御朱印帳  
(¥1,980-) をお持ちの方に  
御朱印を進呈しています。

当館の対象土偶

中部土偶  
札所巡り  
一番

重要文化財

一の沢遺跡出土土偶  
愛称『いつちゃん』

中部土偶  
札所巡り  
二番

重要文化財

酒呑場遺跡出土土偶  
愛称『のんさん』



現在当館では新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、さまざまな取り組みを行っています。  
来館されるみなさまにおかれましては、引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。



## 入館前のお願い

★入口で健康チェック  
しています。



1. チェックシートの記入にご協力ください。

2. 次のお客様については入館をご遠慮ください。

9 発熱、風邪症状、味覚障害など体調に不安がある方

※展示室内で激しく咳こまれるなど、風邪のような症状のある方にはご退館をお願いする場合がございます。

9 マスク非着用の方

9 新型コロナウイルスの感染症患者の濃厚接触者として現在経過観察中の方

3. 入館時の体温の確認にご協力ください。

4. 館内では、こまめな手洗いや手指消毒の徹底をお願いします。

5. 作品を鑑賞される際は、他のお客様と2mの間隔を開けてください。

6. 壁や展示ケースには触れないようお願いします。

7. 展示室内の混雑を避けるため、入場制限を行う場合があります。



## 館における 感染症予防対策への取り組み

館内のソファの一部を撤去しております。

館内各所には、消毒液やハンドソープを設置しております。

入場制限をかけるなど、館内環境に配慮します。

スタッフはマスクをして対応させていただきます。

鑑賞型展示（接触型展示部分）や体験型展示など、展示内容の一部を閉鎖しております

※感染症対策のため各種イベントが中止となる場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。

## 考古博物館・風土記の丘研修センター利用のご案内

山梨県立考古博物館 TEL 055-266-3881 FAX 055-266-3882

風土記の丘研修センター TEL 055-266-5286 FAX 055-266-5287

開館時間 午前9時から午後5時まで

ただし入館は午後4時30分まで

休館日 毎週月曜日（祝祭日の場合はその翌日）

祝・祭日の翌日（土・日・祝を除く）

年末年始（12月29日～1月1日）

※館内整備のため、2021年1月13日（水）～17日（日）は休館いたします。

観覧料 一般・大学生220（170）円 ※（）は20名以上の団体料金  
考古博物館定期観覧券（年間パスポート券） 一般・大学生1,360円

◇次の場合観覧料が免除になります

65歳以上の方 ※要証明書（ただし特別展は県内在住の方のみ）

障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名

小・中・高校生、山梨県民の日（11月20日）

★ミュージアム甲斐 in 券 [4館共通定期観覧券（年間パスポート券）]

一般5,240円 大学生2,620円

※当館・県立博物館・県立美術館・県立文学館の4館で1年間有効。

アクセス 路線バスの利用

◇JR甲府駅より豊富行（中道橋経由）～「県立考古博物館」下車

◇JR甲府駅より市立甲府病院行～市立甲府病院で下車・乗り換え

富士急平和観光バス古閑町行～「風土記の丘農産物直売所」下車

自家用車の利用

◇中央自動車道甲府南ICより1分（インター正面）

開館時間 午前8時30分から午後5時まで

休館日 毎週月曜日（祝祭日の場合は翌日）

祝・祭日の翌日（土・日・祝を除く）

年末年始（12月29日～1月3日）

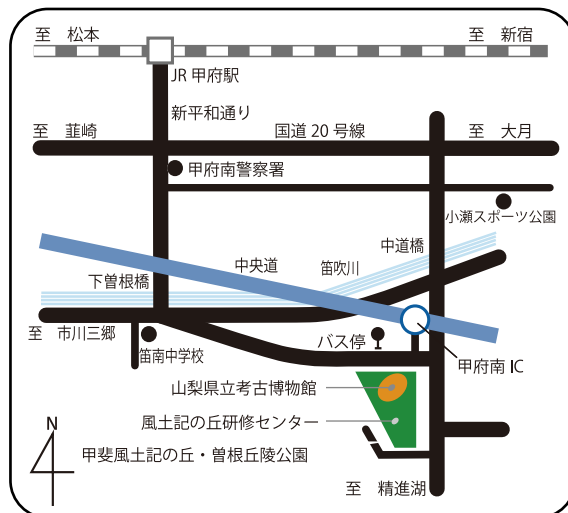
学校（団体）の利用について

◇教育課程（小・中学校、高等学校、特別支援学校）で入館される場合は事前に見学の申し込みをお願いいたします。

◇見学時間を十分にとり、ゆっくりと見学できるようにしてください。

◇できるだけ下見をし、担当職員と打ち合わせをしてください。

◇学校見学の申し込みと問い合わせ先：風土記の丘研修センター



発行日 令和2年8月28日

発行 山梨県立考古博物館

住所 〒400-1508 山梨県甲府市下曾根町923

電話 055-266-3881

印刷 株式会社 峡南堂印刷所

残念ながら今年度の特別展は中止することになりましたが、その分、縄文の企画展やSNSでの発信を駆使して今あるものをさらに充実させていきたいです！（あ）。